

(千葉県)「キッズ・献血デー」(模擬献血体験会)の開催

いつも、お父さんやお母さんがやっている献血を、実際の流れそのままに「申込みから休憩まで」をリアルに疑似体験していただき、献血の仕組みや大切さを知ってもらう。

- 【1目的】献血疑似体験を通じて、体験者(及び保護者)に献血の仕組みと大切さを知っていただき、将来の献血者確保につなげる。
希望により、ドクター・ナースの体験をすることも可能。
- 【2内容】献血模擬体験・けんけつちゃんとの触れ合い・体験後のアンケート
模擬体験者には、飲料・キッズ献血カード・記念品・クリアファイル
・献血啓発関連冊子を配布
※イベントの運営は、千葉県学生献血推進協議会が実施。
※会場横では実際の献血も実施し、保護者等に献血協力をお願いする。
- 【3実施日・場所】平成27年5月31日(日)10:00~16:00 イオンモール幕張新都心
平成27年8月 2日(日)10:00~16:00 イオンモール成田
- 【4対象者】近隣在住の小学生・幼児



- 【5実施手順】①会場確保②先方との日程等調整③学生との各種調整及びイベント研修
④事前広報(HP掲載等)⑤実施

【6実施に際して苦労したこと】

会場選定や広報・事前周知、学生の事前研修等

【7予算額】血液センター負担

飲料1.5万円、運営費8万円、衣装代 15万円

【8来場者】体験者数227名(幕張127人、成田100人)

それぞれ保護者1名として約450名以上が来場していると思われる。

- 【9効果(評価)】お子様の参加に合わせ、親御様の献血への誘導、献血広報資材の配付等、効果的に行うことができた。実施2年目になり、資材が整ったことでコスト低減ができた。学生の習熟度が高まったため会場規模等に合わせた柔軟なイベント展開が可能となった。

【10改善点(又は問題点又は反省点)】

引き続き学生への事前研修の内容を強化し、お子様だけでなく親御様に対しても自信を持って、知識を身につけていただく。

- 【11今後の課題(又は今後の対応方針)】より有効な親御様の献血への誘導方法を検討したい。

